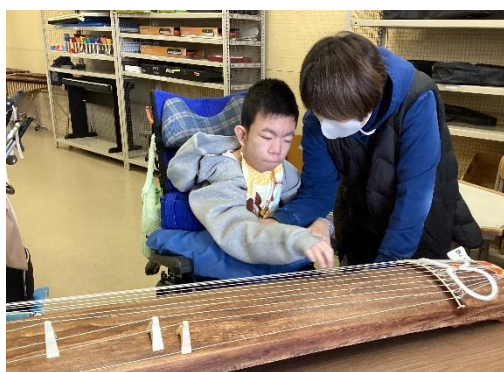
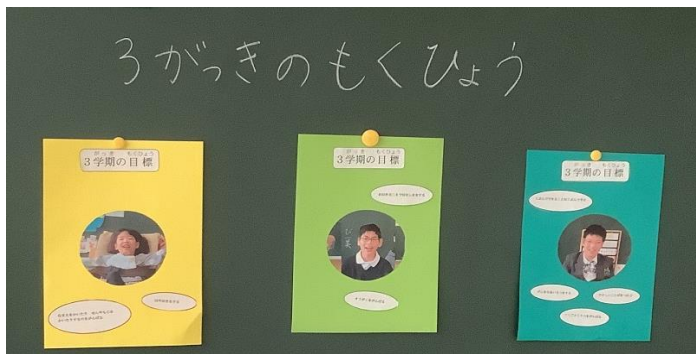




校長室だより 1月

「有終の美」に向けて

第3学期がスタートし3週間が過ぎました。「福島県医療ひっ迫警報」が2月5日まで延長になり、新型コロナウイルスもインフルエンザも、感染拡大が心配な日が続いていますが、子どもたちは、それぞれの学級で、始業式で話をした「健康」と「有終の美（最後までがんばること）」を意識して、様々な活動に取り組んでいます。



昨年8月、職員を対象とした研修会にお招きした飯野順子先生は、「肢体不自由教育への希求」という本の中で、「成熟するには時があること、その時が来れば、事が成ることを思って」と書かれています。子どもたち一人一人の学年末の有終の美に向けて、「今」という一瞬一瞬を大切にしながら、「時」の成熟に向けて、「時」を積み重ねていきたいと思います。

令和5年1月

福島県立郡山支援学校 校長 齊藤 恵子

